



1 年 学 年 便 り 9 月 号

石川県立金沢桜丘高等学校 1年学年会 令和3年9月22日

■ 2 学期が本格的にスタートしました！

初秋の候、保護者の皆様におかれましてはますますご清栄のことと存じます。

早いもので、夏季補習、桜高祭を経て、9月から本格的に2学期がスタートしました。1年間で最も長く連続して登校する2学期。学校行事として、先日の桜高祭について、10月には本校伝統行事である3S歩行があります。部活動では1、2年生が主体となって挑む新人大会が控えています。進路面では、何と云っても次年度のコース決定です。自分の将来を考えるための情報を収集するとともに、日々の生活を通して、人として大きく成長できるよう、また何事にも自主的に取り組んでいけるようお子様のサポートをしていきたいと思っております。

■ 8/30, 31, 9/1 桜高祭

コロナ禍で心配されましたが、全校生徒が一丸となって感染症対策に取り組み、盛大に桜高祭が開催されました。例年1年生は「合唱コンクール」に取り組むところ、今年度初めての試みで10分間のステージ発表をしました。どのクラスも心を一つにして取り組み、とても良いステージばかりでした。クラスごとのTシャツについても係の人の工夫がみられていました。

ステージ発表

1位・・・105H(ダンス)



2位・・・106H(劇)



3位・・・102H(ダンス)



Tシャツデザイン賞・・・109H

■ 社会人と語る会（社会で活躍する卒業生から学ぶ）

進 路学習の一環として、「社会人と語る会」を視聴覚室と教室をzoomで結び実施しました。MROテレビ「レオスタ」でおなじみの松村玲郎さんをはじめ、本校卒業生6名の方をお招きし、パネルディスカッション形式で高校時代のこと、仕事のやりがいなどについてお話しいただきました。今回も、生徒代表のパネラー4人に加え、講師案内、謝辞を述べる、放送収録などたくさんの生徒が活躍してくれました。

<講演で印象に残ったお話>

① 仕事のやりがいについて

- 自分のためにだけでは仕事のモチベーションは続かず、「人のために」あるいは他者からの「感謝」「笑顔」でモチベーションが上がり、仕事のやりがいを実感できる。

② 高校生活について

- 情報を鵜呑みにせず、“自分自身”で考えることを意識し、疑問を持つこと。
- 小さな興味を簡単にスルーしない。
- 自分にとって楽なことはすぐにできてしまいあきらめるのも簡単だが、自分にとって荷が重いことはなかなか簡単にできないからこそ頑張れるので、自己の成長につながる。
- 何事もやってみないと分からない。実際に行動に移してから考える。失敗しても失敗こそが次につながる。
- 時間の使い方を考える。何事も自分事として考える。



■ 進路講演会（文理選択について）

9月15日(水)に、文理選択について進路指導課の杉本先生に講演していただきました。この文理選択を誤ってしまうと、日々の学習だけではなく、2年後の大学選択にも影を落とすことになってしまいます。是非一度、お子様の思い・考えをよく聞いた上でアドバイスをしていただきたいと思います。特に理型においては、数学・理科(2科目)の学習進度が今以上に速くなり、難易度も上がります。また、各大学の個別学力試験において、数学・理科のみならず、英語を受験科目に課している大学が多数あります。このため、英語・数学・理科についての継続的な学習が2、3年次の高校生活において、重要になってくることは間違いありません。お子様の思い・考えそして学力も含め、総合的に判断し文理選択していただきますようよろしくお願いいたします。文理選択については、11月に仮登録を行い、人文科学・自然科学コース内定者を含めた文理選択本登録を12月にする予定です。日程が決まり次第ご連絡させていただきます。

■ 行事予定

9月22日(水)	自転車マナー指導
9月28日(火)	グッドジョブ活動
9月29日(水)	3S全校集会
10月2日(土)	第33回3S歩行
10月3日(日)	第33回3S歩行(予備日)
10月4日(月)	代休(10/2分)
10月6日(水)	学習会(~11日)
10月7日(木)	創立百周年記念式典
10月12日(火)	2学期中間試験(~15日)
10月16日(土)	桜塾③
10月18日(月)	生徒休業日(8/30分)
10月23日(土)	桜塾④
10月27日(水)	集団読書
10月30日(土)	進研総合学力テスト

■ スマホ時間と自分の時間

9月10日(金)に生徒指導課から「スマホマナー講座」をして頂きました。本校でもSNSによるネットトラブルが発生しています。また、大会前を除き部活動が原則中止となっているため、スマホ使用時間が増加している人がいます。尚、校内での使用は原則禁止としており、ルールを守れなかった人は、スマホを1日~数日間預かる、保護者の方に来ていただいたの生徒指導課説諭など、段階的な指導に入ります。今一度、ご家庭でもスマホの利用について確認して頂き、スマホに自分の時間をコントロールされるのではなく、スマホを自分でコントロールするようご指導ください。

【文責 窪川 寛恵】